恩送りのまちへ

ごあいさつ

Hiroki Nashimoto greeting

新たな年を迎えましたが、地域によっては再度の緊急事態宣言が出されるなど、コロナ禍の影響により例年とは異なるスタートとなりました。年末年始も外出を控えるなど、ストレスの溜まる日常をお過ごしの方も多いと思います。

2021年は、これまで以上に市民の皆さまに寄り添い、不安を少しでも緩和し、希望を示せる一年にしたいと考えています。

どうか皆様のなお一層のご支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

梨本ひろき ホームページ
https://nashimoto-hiroki.com/

＊バックナンバーご希望の方は下記までお気軽にご連絡ください。

発行 梨本ひろき
〒639-2113 奈良県葛城市北花内728-12
TEL. 0745-69-7858 FAX.0745-69-7428

今を良くするために、私たちがやるべきこと。
未来を良くするために、私たちができること。

NASHIMOTO NEWS

葛城市議会議員
梨本（なしもと）ひろき
議会報告

07 | 2021.Winter

一貫した質問・提言で 2億円（3年間）以上の 税金のムダ遣いを削減！

2020 6月 9月

一般質問Q&A

令和2年 6月議会

6月議会
梨本動画

1 公共施設マネジメントについて

公共施設の老朽化が進んでいます!!
現在の維持補修費 年5億8,100万円
これからますます増えることが予想される。

このままでは財源不足
公共施設を維持できない

梨本の提言

当選後、質問のたびに提言したり訴えてきました。
将来維持するのが無理なことはわかっているのに、何も進んでいません。
市のリーダーとして指針を示し、実行に移すのが市長の責務です。

2 民間委託におけるコンプライアンス基準について

民間委託業者にコンプライアンス違反がある場合は、
平等に対処するべきである。

令和2年 9月議会

9月議会
梨本動画

私の質問の動画です。ぜひご覧ください!
パソコンの場合は梨本ひろきホームページの
お知らせ欄をクリック
梨本ひろき GO

1 情報の管理と発信方法について

財政など大切な情報が、様々な数字で一人歩きしている。
市長のFacebookやyoutubeは市としての公式発信ではない
とのことだが、市民にとっては紛らわしい。
SNSなどで発信するなら、葛城市の公式なチャンネルを設置し
わかりやすく正確な情報発信に努めてもらいたい。

2 公共施設マネジメントについて

平成29年3月に作成した「葛城市公共施設等総合管理計画」では、
計画的に予防保全を行なっても公共施設に年平均約6.2億円もの経費が必要。

葛城市の財政上、投資できるのは3.9億円。
毎年最低でも2.3億円の財源不足になる。

梨本の提言

葛城市は公共施設への長期ビジョンがなく、根本的・将来的な対策が遅れています。
「市民へのサービスは高く」=「施設が多く」ではないと思います。
合理的・効率的に管理運営することで、
「サービスは高く、負担は低く」が実現できると考えます。

3 人口5万人チャレンジについて

6月議会の答弁で市長が「人口規模を拡大しなければ、
葛城市の存続が保障されない」との発言。
このような発言は、市民に不安を与える。
どういう意図で発言したのか、しっかりと説明をする必要がある。

Q&A

令和2年 12月議会 一般質問

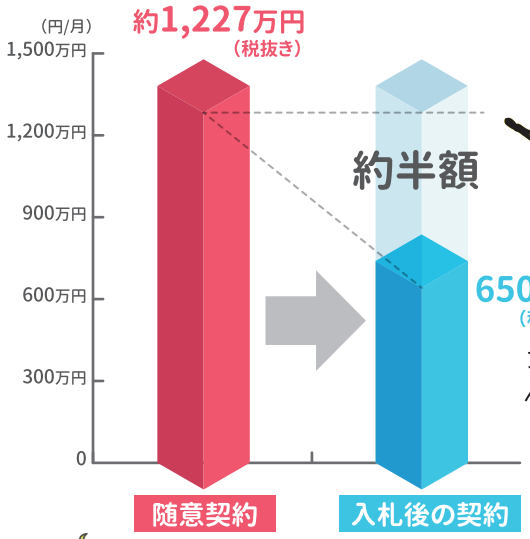
随意契約及び長期継続契約について

12月議会 梨本動画

当選以来訴えてきた入札が実現!!

年約7,500万円、3年間で2億円以上の税金のムダ遣いを削減

葛城市リサイクル施設運転管理業務及び資源ごみ等収集運搬処理業務委託費



差額
月約634万円(税込み)
年約7,500万円(税込み)

この財源があれば、
他の市民サービスの充実もできた…

実現までの梨本の質問

2018年 3月議会
年額約1億6千万円の随意契約の存在が明らかに

2018年 6月議会
長期随意契約の問題点、契約の原則は一般競争入札を提言

2018年 9月議会
前市政での契約関係の問題点を指摘

2018年 12月議会
葛城市の契約が高額すぎると指摘
市より「入札により業者選定を行う」と答弁

2019年 6月議会
検討されていた「包括的長期民間委託方式」への疑念を指摘

2020年 11月 一般競争入札

?! 入札結果

予定価格	1,129万円/月(税抜き)
落札金額	650万円/月(税抜き)

次のページへ続く→

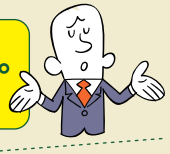
今回の入札で浮き彫りになった おかしな点

01 予定価格がこれまでの契約より月100万円安い

市は現契約の金額が妥当でないと認めている

02 今までの契約は他社見積もりなしの随意契約
今回の予定価格を算出するのに3社の見積もりを収集

随意契約の際にも他社の見積もりはとれたはず。意図的では？



03 随意契約の金額と
入札金額では約半額

今までの金額はあまりにも高額すぎた

04 随意契約業者の
今回の入札金額は
月658万円

今までの1,227万円はどういうことなのか？

05 随意契約期間は2020年3月までなのに、
入札や事業開始に遅れが生じている

今年度においても6,000万円以上の費用がムダに支出

新たな契約業者による資源ごみ等収集運搬処理業務は2月から始まる予定です。
価格が下がっても市民サービスまで低下しては意味がありません。
今後も市民目線に立って、行政に対する提言を続けてまいります。

当選以来一貫して訴えてきた入札がようやく実現しました。
これにより、皆様からの大切な税金のムダ遣いを年約7,5000万円も削減することができます。
しかし、裏を返せば一つの随意契約だけで、毎年必要以上に7,500万円が支出され続けていたことになります。
この財源があれば、他の市民サービスの充実もできたと考えられます。
これは業者の問題ではなく、他の見積もりなどをとらず契約を結び続けた行政側の問題です。

梨本の想い

阿古市政になってからも、随意契約は続き、契約期間終了後も入札は遅れ、今年度だけでも6,000万円以上の費用がムダに支出されたことになります。
このような高額な一社随意契約は、再発する可能性があり、しっかりとした再発防止策が必要です。

キリトリ

あなたの声をお聞かせください。

葛城市政へのご意見・ご要望などございましたらご自由にご記入ください。

ご芳名　　年齢　　男 ・ 女

ご住所

TEL　　FAX

E-mail

FAX送信先 0745-69-7428

匿名を希望される場合、ご記入は不要です。